



日本共産党 品川区議会議員 区政報告

のだて 稔史

ニュース

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せください。事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

予算修正を提案しました

予算の1.4%で要望実現できる

修正案で提案した内容（抜粋）

内容	金額
補聴器購入費助成額を13.7万円に増額	8401万円
18歳まで子どもの国保料無料化	1億5000万円
大学生への給付型奨学金制度の創設	1億4800万円
各種がん検診の無料化	3600万円
成人歯科検診を20歳以上全年齢で実施	3億460万円
太陽光発電設置助成額を 3万→10万円/kWに戻す	1643万円
中小企業・個人事業主等への家賃助成	7億2000万円
コミュニティバスの 大崎、荏原ルート実施	1億8640万円
小山三丁目第2地区再開発事業の中止 (武蔵小山商店街)	-7億8207万円
住宅リフォーム助成の予算倍増	1億400万円
高齢者、子育て世帯、若者の家賃補助	5040万円
小6、中学2、3年生の35人学級実施	1億5725万円
学校図書館司書を週2.5日→5日配置に	1億7814万円

新年度の予算について共産党は
修正案を提案し、住民要望の実現
を求めました。

22項目・28億円で可能

予算委員会の質疑を経て、やは
り再開発推進・福祉切り捨ての大
元は変わらないため、修正が必要
と判断し、19年ぶりに予算修正を

提出しました。

過去最大約2千億円の当初予算
の1.4%・28億円で住民の願い
をいくつも実現できます（左表参
照）。

これまで様々な場面で区民の皆
さんから寄せられた要望を予算修
正という形で議会に提案しました。

ウラへ続く

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、38歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所
で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。シブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

区民の要望実現を

高齢者の補聴器購入費助成の拡充や大学生への給付型奨学金の創設などは、これまで区議会に陳情が繰り返して出されています。

再開発事業には65億円も予算が計上される一方、国保・介護等の保険料引き下げなど福祉充実でない当初予算のため、項目を絞って予算修正案を提出しました。

自民党、未来らは理由を言わず、公明党は「最終日に出すのは議会軽視と映る」などと反対。一部の議員等からは修正案を提出したことは敬意を表するとの発言も。住民要望実現に引き続き力を尽くします。

※未来：しながわ未来（無所属・立憲・ネット）

活動報告



▲4/4（木）に新庁舎・庁舎跡地問題懇談会を開催しました。新庁舎計画については私が、現庁舎跡地については安藤が説明。多くの方にご参加いただき、防災や緑、福祉の充実など様々なご意見を頂きました。今後の区政に活かしていきます。区民のための区役所にしていきましょう！

気候危機打開へ自治体としても

区議会の災害・環境対策特別委員会に区施設の電力を再生可能エネルギー100%にすることと、その計画策定を求める陳情が生活協同組合から出されました。

共産党は地球の気温上昇は1.5℃に迫っており、不可逆的な温暖化が進んでしまう事態になる前に対策を抜本的に強化しなければならないと、区有施設だけでなく太陽光発電の助

成額増額や住宅の断熱化への支援など全体的な具体策を示した計画の作成を求めました。

区は危機感はあるとしながらも、どんな取り組みでどれだけCO2を削減するのか具体策を示さないあいまいな答弁でした。

自民、公明、未来らは陳情に反対しました。ゼロカーボンシティしながわ宣言の具体化を求める区民の願いに背を向けました。

ゼロカーボンシティしながわ宣言の具体策を求める陳情への態度

会派	自民	公明	未来 (無・立憲・ネット)	共産	品改
態度	×	×	×	○	×

※未来：しながわ未来（無所属・立憲・ネット）、品改：品川改革連合（無所属・都ファ）

法律相談

無料

5月14日（火） 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒に話を伺います。
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674



▲ニュースのバックナンバーはこちらから